

件名	放射線業務従事者の線量管理状況（2023年度 年報）
通報日	2024年 5月9日
概要	<p>2023年度年間の放射線業務従事者の線量管理状況は別紙の通り。</p> <ul style="list-style-type: none">・別紙「放射線業務従事者の線量管理状況（2023年度年報）」参照

柏崎刈羽原子力発電所
放射線業務従事者の線量管理状況
(2023年度年報)

放射線業務従事者の線量管理状況(2023年度 年報)

1. 年度の放射線業務従事者線量

放射線業務 従事者の区分	線 量 分 布 (人)							
	5mSv以下	5mSvを超え 10mSv以下	10mSvを超え 15mSv以下	15mSvを超え 20mSv以下	20mSvを超え 25mSv以下	25mSvを超え 30mSv以下	30mSvを超え 35mSv以下	35mSvを超え 40mSv以下
社 員	1,170	0	0	0	0	0	0	0
その他	3,530	0	0	0	0	0	0	0
合 計	4,700	0	0	0	0	0	0	0

(続き)

放射線業務 従事者の区分	線 量 分 布 (人)				総線量 (人・Sv)	平均線量 (mSv)	最大線量 (mSv)
	40mSvを超え 45mSv以下	45mSvを超え 50mSv以下	50mSvを超える	合 計			
社 員	0	0	0	1,170	0.00	0.0	0.5
その他	0	0	0	3,530	0.21	0.1	3.2
合 計 ※	0	0	0	4,700	0.22	0.0	—

※ 総線量及び平均線量の合計値は、端数処理のため、放射線業務従事者の区分(社員・その他)の合計値と一致しない場合がある。

2. 平成13年4月1日を始期とする5年間ごとの線量が100mSvを超えた者

0(人)

3. 女子(妊娠不能と診断された者、妊娠の意思のない旨を事業者等に書面で申し出た者及び妊娠中の者を除く)の放射線業務従事者の線量

		線量分布(人)				総線量 (人・Sv)	平均線量 (mSv)	最大線量 (mSv)
		1mSv以下	1mSvを超え 2mSv以下	2mSvを超え 5mSv以下	5mSvを超える			
第1四半期	社員	19	0	0	0	X ^{※2}	X ^{※2}	X ^{※2}
	その他	33	0	0	0	0.00	0.0	0.2
	合計 ^{※1}	52	0	0	0	0.00	0.0	—
第2四半期	社員	26	0	0	0	X ^{※2}	X ^{※2}	X ^{※2}
	その他	39	0	0	0	X ^{※2}	X ^{※2}	X ^{※2}
	合計 ^{※1}	65	0	0	0	X ^{※2}	X ^{※2}	—
第3四半期	社員	22	0	0	0	X ^{※2}	X ^{※2}	X ^{※2}
	その他	40	0	0	0	X ^{※2}	X ^{※2}	X ^{※2}
	合計 ^{※1}	62	0	0	0	X ^{※2}	X ^{※2}	—
第4四半期	社員	20	0	0	0	X ^{※2}	X ^{※2}	X ^{※2}
	その他	41	0	0	0	X ^{※2}	X ^{※2}	X ^{※2}
	合計 ^{※1}	61	0	0	0	X ^{※2}	X ^{※2}	—

※1 総線量及び平均線量の合計値は、端数処理のため、放射線業務従事者の区分(社員・その他)の合計値と一致しない場合がある。

※2 「X」とは検出限界(0.1mSv)未滿をいう。

2023年10月より、「放射性同位元素等の規制に関する法律施行規則」の一部改正による、信頼性確保義務化に伴い、
2023年4月より外部被ばく個人線量計(受動形個人線量計)を導入している。

4. 妊娠中の女子の放射線業務従事者において線量限度を超えた者

(1) 腹部表面の等価線量が2mSvを超えた者 0(人)

(2) 内部被ばくによる実効線量が1mSvを超えた者 0(人)